都市再生整備計画(第2回変更)

福岡城城郭地区

ふくおかけん　ふくおかし
福岡県　福岡市

平成22年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市	地区名	福岡城城郭地区	面積	48 ha

計画期間	平成 17 年度 ～ 平成 21 年度	交付期間	平成 18 年度 ～ 平成 21 年度

目標

大目標: 福岡都心部のほぼ中央に位置する福岡城の歴史的景観を再生し、都心部を訪れる人々の東西回遊の中継拠点の創出を図る。

目標 1	近世城郭としての福岡城跡の修景・復元整備を行い、都市中央部における高質な歴史的景観を再生する。
目標 2	福岡城の歴史的価値や重要性等について、実感しながら学び、理解できる学びの場を創出する。
目標 3	福岡城が有する歴史的・文化財的資産を活かす市民の文化的活動振興の場を創造する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

（まちづくりの経緯）

・昭和23年11月に、福岡都心部の中央に位置する総合公園「舞鶴公園」として都市計画決定がなされる。
・昭和32年８月に国史跡「福岡城跡」として指定を受ける。
・昭和62年10月に『福岡市基本構想』が制定され、将来あるべき都市像の一つとして「海と歴史を抱いた文化の都市」の形成を目標とした。
・昭和62年12月に平和台野球場（当時）の改修工事に伴う発掘調査により、鴻臚館跡が発見された。
・昭和63年４月に『第６次福岡市基本計画』を決定し、福岡市の個性づくりとして豊富な文化遺産の蘇生と積極的な市民への公開をはかることとした。
・平成３年５月『舞鶴城址将来構想（中間とりまとめ）』を策定し、歴史公園として整備を目指す計画方針を示した。
・平成７年８月９日鴻臚館跡第Ⅰ期整備に伴い、鴻臚館跡展示館を開館し平安時代の遺構と遺物等を公開した。
・平成８年度福岡城の南西側内堀（６号堀）を整備し、福岡市美術館および福岡城郭内部へのアクセス向上を図った。
・平成14年５月に将来にわたる保存整備の在り方や基本的な全体方針を定めるため、「福岡城跡復元整備構想検討委員会」を設置した。
・平成16年度に『福岡城跡保存整備基本構想』をとりまとめ、中長期にわたる福岡城の整備計画の方向性を策定した。

（まちづくりの現況）

・計画区域は、国史跡「福岡城跡」の指定範囲と同一域である。同指定地には、国史跡「鴻臚館跡」も含まれ、二重指定された史跡としては全国で初めて　である。
・計画区域には、国指定重要文化財（建造物）「福岡城南丸多聞櫓」、県指定有形文化財潮見櫓、市指定母里太兵衛邸長家門・名島門等の建造物の公開を行っている他、城堀には、県指定天然記念物ツクシオオカヤツリグサが分布しており、豊かな緑と相まって、都心部住民の憩いの場となっている。
・計画区域内には、古代の迎賓館である鴻臚館跡展示館が、また、区域外に隣接して福岡市美術館、日本庭園公園、県立大濠能楽堂などの文化施設が置かれている。
・城郭の構成要素でない公共施設や指定地内にある個人住宅等については、『舞鶴城址将来構想（中間とりまとめ）』に沿って計画的に移転を進めている。
・計画区域を南北に走る都市計画道路（城内線）は、計画区域への主要なアクセス道路であり、将来的には道路拡幅を予定している。

課題

・近世城郭跡として史跡の文化財指定がなされ、江戸期の堀・石垣や土塁は遺構がよく残っているが、歴史的建造物が少ないことや、都市公園的な整備にやや偏っているために、近世城郭としての歴史的景観修景が必要である。
・桜の開花時期及びイベント等が開催時期には来訪者が増加するが、時期による偏りをなくすために、史跡を環境整備することにより、年間を通じた集客力を高めたい。
・福岡市都心構想と連携し、本計画区域の東側に位置する博多地区及び天神地区ならびに、西側に位置する唐人町～西新・百道地区とのネットワーク化を図り、市民や訪問者の回遊性を高める必要がある。
・平成12年８月に焼損した県指定有形文化財「福岡城（下の橋）大手門」の復元整備を早急に着手する必要がある。

将来ビジョン（中長期）

福岡城の保存整備や管理運営、活用等を今後図っていくにあたり、以下の３点を将来ビジョンとしている。
1. 福岡城の多様な文化的価値の保存を後世まで図り、歴史の正しい理解を深める。
2. 福岡城の適正な維持管理の下で、魅力ある公開・運営を行う。
3. 文化財の活用や情報のネットワーク拠点を目指す。

目標を定量化する指標

指　標	単 位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
駅利用者数	人/日	福岡市営地下鉄大濠公園・赤坂駅の利用者数	集客力を高めることにより、地区の近隣駅の利用者が増加する。	19,601人/日	平成15年度	約21,000人/日	平成21年度
体験学習施設入館者数	人/年度	鴻臚館跡展示館・福岡城石垣地下展示室入館者数	福岡城跡の整備により，歴史と文化財に対する興味が増し，入館者数が増加する。	20,443人/年度	平成16年度	約24,000人/年度	平成21年度
計画地区の魅力度	%	事後のアンケート調査等に基づく、従前と比較した計画地区の魅力向上への意識	整備計画の推進により、従前と比較して、「計画地区の魅力が高まった」と感じる人の割合を5割以上と見込む。	―	平成17年度	50%	平成21年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
整備方針1（まちづくりの核となる歴史的景観の再生） ・発掘調査、文献史料、絵図等に裏付けられた学術的成果に基づきながら、歴史的建造物の高質な復元整備を図る。 ・石垣や土塁、塀などの城郭の構成要素の修景を行う。 ・各整備事業に併せて、防火・防災対策を十分なものとし、整備効果をを高めるために夜間ライトアップ等についても配慮する。	公園（舞鶴公園） ・下の橋大手門復元及び桝形整備事業 ・石垣等保存修景事業 ・鴻臚館跡第2期仮整備事業
整備方針2（実感しながら学ぶ場の生成） ・計画区域内のネットワーク化を促進し、城郭の広がりや、建造物毎に異なる機能、意匠等について体系的に学習できる場を作る。 ・城下町である福岡・天神地区、博多地区とのネットワーク化を促進し、歩きながら福岡城に係る史跡・旧跡・文化財について学べる場を生成する。 ・史跡鴻臚館跡及び鴻臚館跡展示館の展示物等を充実強化し，同施設の集客力の向上を図る。	公園（舞鶴公園） ・上記各整備事業に伴う現地説明会（整備工事公開） 地域創造支援事業（鴻臚館跡展示館等集客力向上事業）
整備方針3（市民の文化活動振興の場の創出） ・福岡城および鴻臚館に関する理解を深めるための民間NPO団体の活動支援を行う。	シンポジウムの開催（関連事業）

その他

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	333.5	交付限度額	133.4	国費率	0.4

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
道路														
公園		舞鶴公園	福岡市	直	48.0ha	17	30	18	21	1,140	316	316	0	316
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道		―			―									
駐車場有効利用システム		―			―									
地域生活基盤施設		―			―									
高質空間形成施設		―			―									
高次都市施設		―			―									
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										1,140	316	316	0	316 …A

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業	鴻臚館展示館等集客力向上事業	史跡鴻臚館跡・鴻臚館跡展示	福岡市	直	4.8ha	21	21	21	21	15.5	15.5	15.5		15.5
事業活用調査	事業効果把握調査	―	福岡市	直	―	21	21	21	21	2	2	2		2
		―			―									
まちづくり活動推進事業		―			―									
		―			―									
合計										17.5	17.5	17.5	0	17.5 …B
													合計(A+B)	333.5

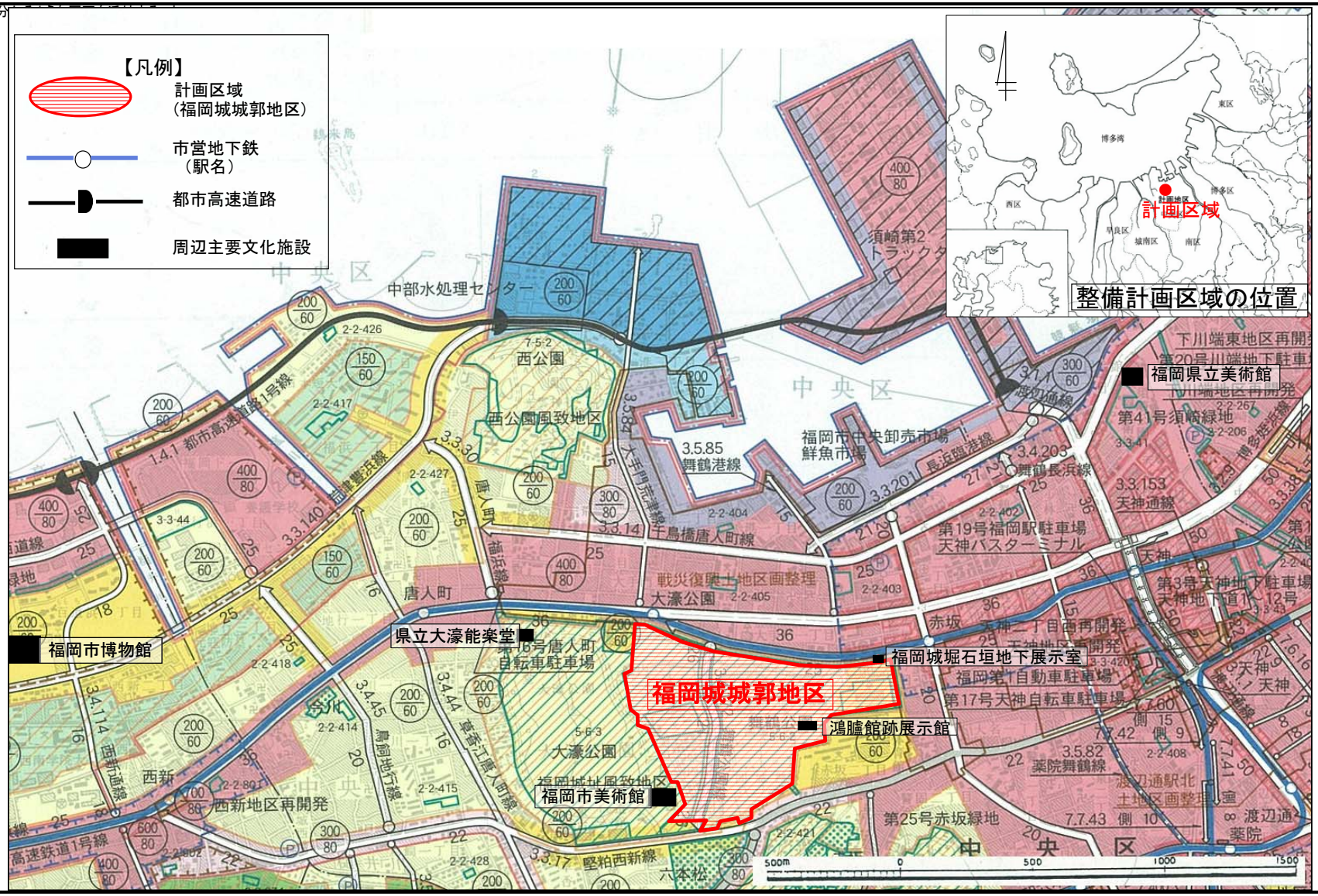
（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○）直轄	補助	地方単独	民間	事業期間 開始年度	事業期間 終了年度	全体事業費
シンポジウムの開催	舞鶴公園	福岡市					○		19	19	1
合計											1

都市再生整備計画の区域

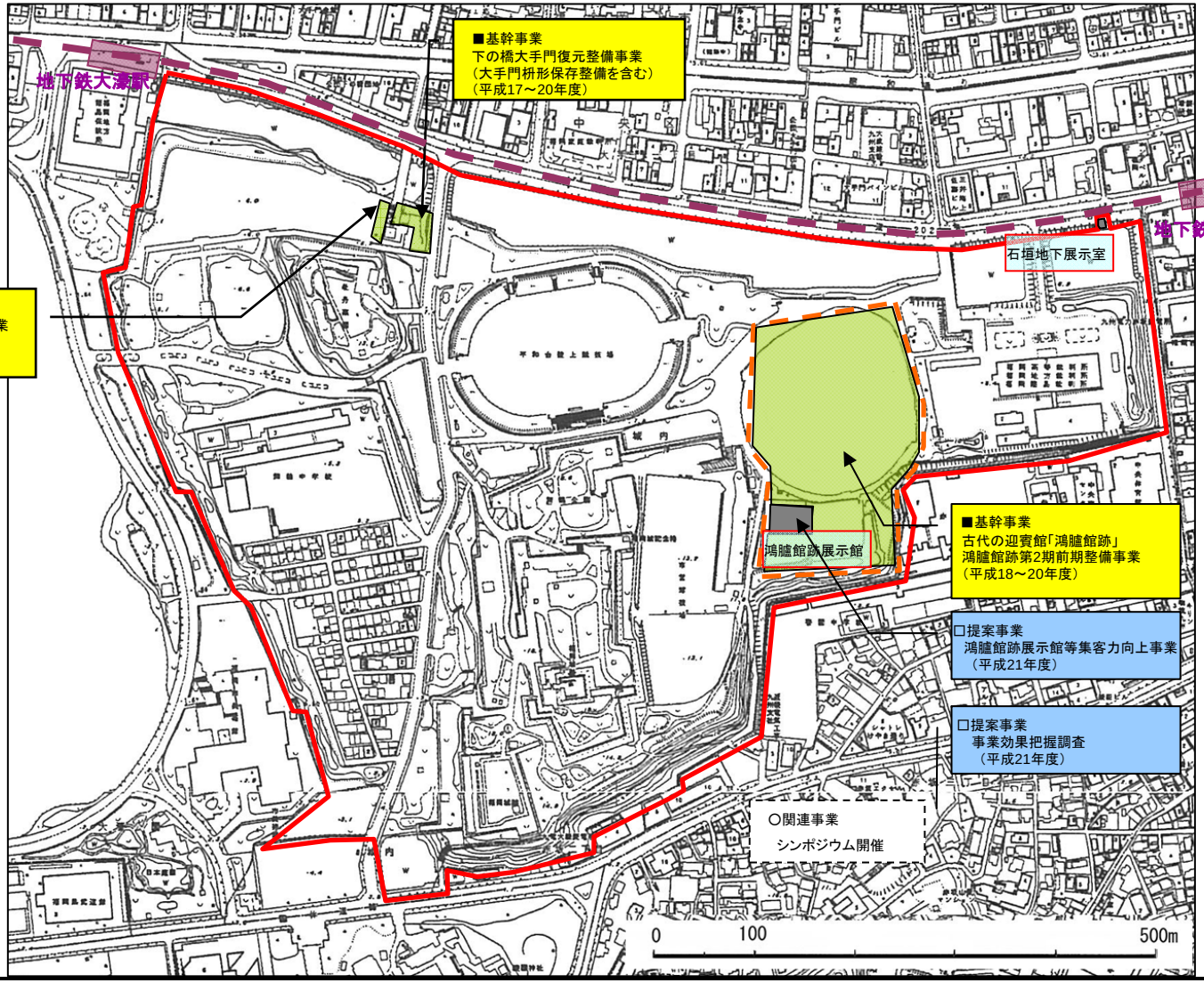
福岡城城郭地区（福岡県福岡市）	面積	48 ha	区域	中央区城内

※ 計画区域が分



福岡城城郭地区（福岡県福岡市） 整備方針概要図

目標	福岡城の歴史的景観を再生し，都心部の東西回遊中継拠点を創出	代表的な指標	福岡市営地下鉄大濠公園・赤坂駅の利用者数	（人/日）	19,601	（H15年度）	→	約21,000 （H21年度）
			鴻臚館跡展示館・福岡城石垣地下展示室入館者数	（人/年度）	20,443	（H16年度）	→	約24,000 （H21年度）
			事後のアンケート調査等に基づく，従前と比較した計画地区の魅力向上への意識	（%）	－	（ － 年度）	→	50% （H21年度）



凡　例

- 基幹事業
- 提案事業
- 関連事業